

インフルエンザをふきとばせ！

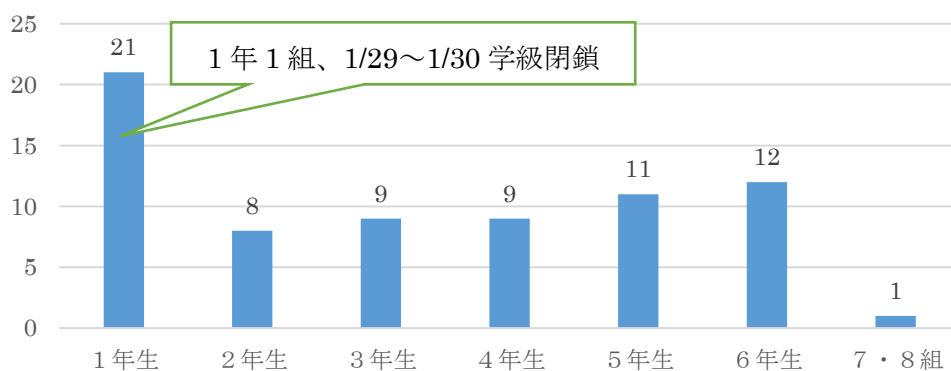
★いよいよ、インフルエンザの流行がやってきました。葦小では、まだ、閉鎖はしていませんが、1月28日(月)は全校で33人の人がインフルエンザで休んでいます。今年のインフルエンザは、A型が主で、とても感染力の強、一気に広がってしまうようです。また、A型にも2種類あり、一度かかったからといって、安心できません。ちょっとの油断が、あっという間に大きな流行へとつながってしまうので、これからもみんなで、インフルエンザをふきとばす気持ちで予防していきましょう！



保護者の皆様へ…

※インフルエンザの流行が始まっています。朝のお子様の健康観察の強化をお願いします。朝、具合の悪いときは熱をはかる、家で様子を見るなどしてください。感染拡大防止のため、早めに早退をさせることもあります。ご了承ください。(ノロウイルスによる感染性胃腸炎にも注意してください。)

1月からインフルエンザになった人数 (1/2 8げんざい)



※お茶うがい用のすいとうをもってこよう！

★インフルエンザの予防には、1番は手洗いです。のどをうるおすことも、とても重要だと言われています。そして、お茶にはカテキンという成分が入っているので、ウィルスや細菌を増やさない効果があります。放送でもお話していますが、休み時間ごとにお茶をのんで、のどをうるおしましょう。うがい用の水筒は、のむことでも予防の効果があります。(マスクもつけましょう。布のマスクは予防には効果がありません。)

また、「歯みがき」も予防になります。1日4回のこまめな「歯みがき」は、インフルエンザにかかるのを10分の1におさえることができるとの報道もあるくらいです。ぜひ、ふだんの予防にとりいれてくださいね。

★インフルエンザの予防方法

- ① 手をしっかりあらいましょう！
(ゆびのあいだ、ツメ、手首、おやゆびも。30秒以上かけましょう。)
- ② お茶うがいをしましょう！お茶をのみましょう！
(お茶を休み時間ごとに、のみましょう。)
- ③ はみがきを、こまめにしましょう。
(1日4回でインフルエンザにかかる「かくりつ」を10分の1にしてくれます。)
- ④ 外から帰ったら、手だけでなく、かおもあらいましょう！
- ⑤ しっかりすいみんをとり、ごはんをもりもりたべましょう。
- ⑥ マスクは、うつらない、うつさないためにも、つけましょう。(つかいすてマスク)



1/21 ししゅんきこうぎ 思春期講座がおこなわれました！

★1月21日(月)、4年生をたいしょうに、「思春期講座」が行われました。毎年、まいとし、にせいしょう 韮小にきてくださっている、伊豆市にある、ももたろうじょうじきんいん こやなぎ 桃太郎助産院の小柳 布佐先生にとっても大切なお話をしてもらいました。「命の元は、紙に針で穴をあけたくらいの大きさです。それが、8週間しゅうかんで3グラムになり、6ヶ月には500グラムくらいになって、みんなが産まれる10ヶ月ごろには3キロにまで大きくなるんだね。」「みんなは、いてくれるだけでいい存在です。でも、げんきにがっこう 元気に学校にいつてくれたら、まわり 周りの人はとても幸せで、うれしいのです。みんなは、まわり 周りの人を幸せにしているんだよ。」とすてきな言葉をいただきました。20名近くの保護者の方もきてくださり、2分の1成人式につながる、よいお話をきく 良いお話をきくことができました。



※4年生の感想

・命のはじまりや、見た目ではわからない体の中の男女のちがいがなどが、よくわかりました。わたしには、もうすぐ3ヶ月になる妹いもうとがいます。きせきが起きて、いもうとができたと思いと、とてもわたしたちは運がいいなと思いました。きせきが起きてみんながいるということを學べたと思えます。わたしをうんでくれたお母さん、いろいろ學ばせてくれた家族にかんしゃして生活していきたいです。

4年3組 芦川 さん